

令和4年度 学生募集要項

大学院医学系研究科修士課程〔看護学専攻〕

※新型コロナウイルスの感染状況により、本学の入試日程、実施方法及び選抜方法が変更となる可能性があります。変更があり次第、本学 WEB サイトにて告知いたします。



旭川医科大学大学院医学系研究科

目次

理念、教育目標・アドミッション・ポリシー	1
ディプロマ・ポリシー	2
カリキュラム・ポリシー	3
I 大学院医学系研究科修士課程〔看護学専攻〕学生募集要項	
1. 募集人員、2. 入試日程、3. 出願資格	4
4. 出願書類・出願手続	6
5. 出願資格(9)～(12)の出願資格認定	7
6. 入学者選抜方法	8
7. 試験日・試験時間・受験の際の注意事項	8
8. 合格発表、9. 入学手続	8
10. 入学料及び授業料	9
11. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ	9
12. 個人情報の取扱いについて	9
II 大学院医学系研究科修士課程〔看護学専攻〕入学案内	
1. 授業科目及び履修方法等	10
2. 教育方法の特例、3. 学位の授与	13
4. 長期履修学生制度	13
5. 免除等の制度、6. 奨学金制度	13
7. 問合せ先	14
◎ 専門看護師になるために（参考）	14
III 授業科目の講義等の概要	15
IV 試験会場	17

添付書類

- ・ 志願票
- ・ 写真票・受験票・入学検定料振込証明書台紙
- ・ 入学検定料振込依頼書
- ・ 研究志望調書
- ・ 出願資格認定申請書
- ・ 自己推薦書
- ・ 外国人志願者用履歴書
- ・ 宛名票

I 入学願書等提出用封筒（角形2号）

II 受験票送付用封筒（長形3号）

理 念 、 教 育 目 標

理 念

1. 医療系大学院として、基礎研究と臨床研究の多様な取組を通し、医学・看護学の総合的な発展を図ります。
2. 自主・自律の精神を以て深く真理を探究し、真摯な研究活動を通して知の創造を目指します。
3. 多様で調和のとれた教育体系のもと、豊かな教養と高い人間性、厳しい倫理観を備えた、優れた研究者と高度の専門能力を持つ人材を育成します。
4. 開かれた大学院として、地域に根ざすと同時に世界との連携にも努め、医療福祉の向上と国際社会の調和に貢献します。

教 育 目 標

1. 豊かな人間性、優れた研究能力、高い倫理観を備えた、看護学教育者・研究者の育成
2. 看護専門職者として、優れた問題解決能力を発揮し、指導的役割を担える人材の育成
3. 看護学の取組を通して、地域社会における保健・医療・福祉に貢献できる人材の育成

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

【求める学生像】

1. 論理的思考力と問題解決思考力を有し、看護の研究を志す人（思考・判断）
2. 専攻する領域の専門的知識と技術を有し、実践力のある人（知識・技能）
3. 専門看護師として、看護実践・研究に指導的役割を担う意欲のある人
4. 地域における保健・医療・福祉の向上に貢献する意欲のある人
5. 研究や問題解決に主体的、学際的に協働して取り組むために必要なコミュニケーション能力を備えている人
6. 保健医療福祉におけるニーズを持つ人に関心を寄せ、倫理的思考と態度を有している人（態度）

【入学者選抜の基本方針】

「求める学生像」で示す能力等を多面的に評価するため、小論文、口述試験（志望する専門領域に関する事項）の結果及び成績証明書の内容を総合的に審査して選抜します。

小論文においては総合的学力を、口述試験においては探求心、研究への意欲等を評価します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医学系研究科看護学専攻（修士課程）	
高度実践コース	修士論文コース
前 文	
<p>旭川医科大学大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）では、教育の目標に沿って編成された年次カリキュラムを履修し、基準となる単位数を修得し、次の資質と能力を身につけたと認められ、かつ論文審査（高度実践コースは、特定の課題研究の成果を含む）及び最終試験に合格した学生に対し学位（修士（看護学））を授与します。</p>	
「倫理観に基づいた看護の社会的使命の遂行」（態度）	
<p>生命の尊厳を尊重し、医療倫理を理解し、医療チームの一員として看護ケアの質の向上を図る意欲と、卓越した専門的能力を持つ実践者としての態度を身につけている。</p>	<p>生命の尊厳を尊重し、医療倫理を理解し、医療・保健・福祉に貢献する者としての社会的使命の遂行に寄与する意欲と態度を有している。</p>
「看護学に関する十分な知識と生涯学習能力」（知識）	
<p>専門領域を深めるための基盤となる高度看護実践の知識を有している。また、高度な実践のために生涯にわたる学習が必要であることを理解し、そのための方法を身につけている。</p>	<p>看護学に関連する広い知識と専攻する領域の専門的知識を有している。また、研究・教育・看護実践を遂行するために生涯にわたる学習の必要性を理解し、そのための方法を身につけている。</p>
「根拠に基づいた基礎的・専門的看護実践能力、研究遂行能力」（技能）	
<p>複雑な病態と健康レベルとのアセスメントを的確に行い、根拠に基づいた分析的・科学的で高度な専門的看護を実践できる。</p>	<p>看護の課題を探求し、看護の対象（個人・家族・集団・地域）に対してエビデンスに基づいた看護に取り組むことができる。</p>
「問題解決能力、発展的思考能力、研究心」（思考・判断）	
<p>専門の特定領域に関する研究の意義を理解し、論理的、科学的で、かつ倫理原則に基づいた研究を実践できる。</p>	<p>看護に関する研究の意義を理解し、論理的、科学的で、かつ倫理原則に基づいた研究を実践できる。</p>
「地域社会・国際社会へ貢献するための能力」（意欲・関心）	
<p>高度な実践、研究を通じて地域社会、国際社会に貢献できる。</p>	<p>看護学の研究に関する基礎的能力を活かして地域社会、国際社会に貢献できる。</p>

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

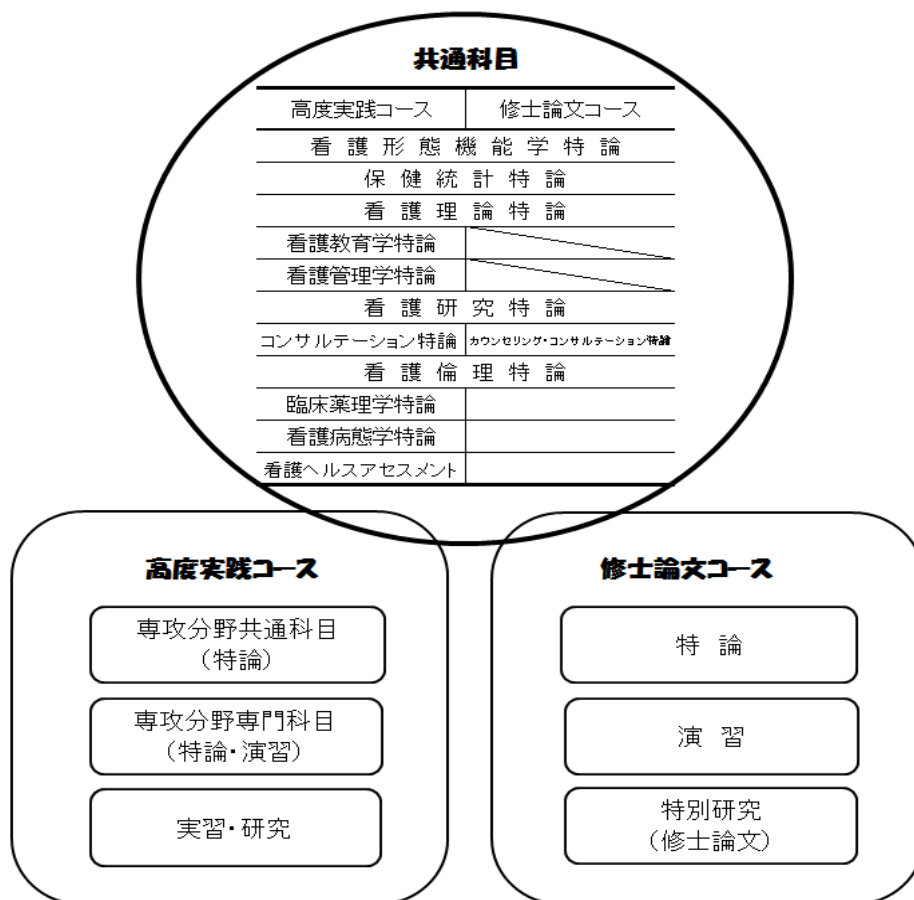
旭川医科大学医学系研究科看護学専攻（修士課程）では、「修士論文コース」と「高度実践コース」の2つのコースを設けています。いずれも、専門領域の教授による指導を基本とします。

修士論文コースでは、1年次から看護学に関する基本的な知識と健康科学に関する専門的な知識とを土台とし、研究能力を養う共通科目を設けています。その上に、生体防御学、精神保健看護学、公衆衛生看護学、健康教育開発学、小児・家族看護学、母性看護学・助産学、高齢者看護学、成人看護学、基礎看護学、在宅看護学等の専門各分野において高度な知識を修得する授業科目を設けています。このような、共通科目と専門領域において深めた高度な知識に基づき、看護学の発展に貢献する研究を遂行できる研究能力を育成します。

高度実践コースでは、がん看護専門看護師及び老人看護専門看護師に必須の高度な専門知識と実践能力を修得できるよう、授業科目を設けています。1年次から看護学に関する基本的な知識と健康科学に関する専門的な知識とを土台とし、高度な実践課題を紐解くために、研究能力を養う共通科目を受講します。その上に、専門領域（がん看護学・高齢者看護学）の高度な知識と高度な実践を支える援助技術を修得する科目を設けています。このような、共通科目と専門領域において深めた高度な知識と技術によって、看護学の発展と患者とその家族のQOL（生活の質）の視点に立った水準の高い看護を提供できる能力の開発を目指します。

以上のように、学生の主体的な学びを支えるため、可能な限り効率的な環境で促進できるように開講し、努めています。

履修指導・研究指導の概要



※カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）は、文言を一部修正する予定です。
変更があり次第、本学WEBサイトにて公表いたします。